

公開シンポジウム
「東アジア地域における食料流通・食品の安全確保と情報技術の応用」

1. 主 催 日本学術会議農学基礎委員会 農業情報システム学分科会、
日本学術会議農学基礎委員会 食の安全分科会、
日本学術会議生産農学委員会 水産学分科会、
日本学術会議農学基礎委員会 農業経済学分科会、
農業情報学会、東京大学大学院農学生命科学研究科
2. 共 催 日本農業経営学会、フードシステム学会、農業施設学会、
農業機械学会、アジア農業工学会
3. 日 時 平成 20 年 3 月 18 日（火）13:00-17:30
4. 場 所 東京大学弥生講堂（東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学農学部内）
5. 次 第

開催趣旨

輸入農産物に依存するわが国にとって食料の流通と安全確保は重要な課題である。本シンポジウムでは、東アジア地域の農水産物の流通とそこにおける安全確保に向けた課題やリスク認知、コミュニケーション技術、GAPなどの標準化の重要性について、講演とパネルディスカッションを行う。パネルディスカッションでは、東アジア地域のトレーサビリティやGLOBALGAP、コンプライアンスに関する先端的取り組みの紹介を含めて、食料流通・食品の安全確保に向けた課題について討論し、今後の方向を探る。

プログラム

. 開会挨拶 13:00～

. 講演 13:15～16:30

- | | | |
|----------------------------|--------|-------|
| 1) アジア圏の食の流通と安全確保への展望 | 永木正和 氏 | 筑波大学 |
| 2) 食品安全確保の手法とリスク認知 | 新山陽子 氏 | 京都大学 |
| 3) 水産物流通と安全確保技術 | 一色賢司 氏 | 北海道大学 |
| 4) タイおよび東アジアの食の安全とサプライチェーン | | |

Prof. Athapol Noomhorm AIT アジア工科大学

- | | | |
|------------------------|------------------|---------|
| 5) 韓国の農産物安全システムの現状 | Dr. Cheol-Hi Lee | 韓国農村振興庁 |
| 6) 中国における食料の安全確保と農産物貿易 | Dr. Min Song | 中国農業科学院 |
| 7) 食の安全確保と情報技術の課題と展望 | 南石晃明 氏 | 九州大学 |

. パネルディスカッション 16:45～17:25

「東アジア地域における食料流通・食品の安全確保と情報技術の応用」

コーディネータ 二宮 正士 氏 （独）農研機構中央農業総合研究センター

. 閉会挨拶：17:25～17:30

【申込み・問合せ先】

菅原 幸治 (Koji SUGAHARA)

独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構

中央農業総合研究センター フィールドモニタリング研究チーム

TEL: 029-838-8973 FAX: 029-838-8551 E-mail: sugak@naro.affrc.go.jp